

第 4 編 浄化槽整備事業

〔 I 〕 業務の概要

- 1 令和 5 年度浄化槽整備事業の概要
- 2 浄化槽整備事業補助金

1 令和 5 年度浄化槽整備事業の概要

良好な水環境を確保し、快適に暮らせるまちの実現を目指すため、下水道等接続区域以外において合併処理浄化槽の新設及び単独処理浄化槽やくみ取り便槽からの入替えを補助対象事業として生活排水の適正処理を推進しました。

浄化槽整備事業の実施状況

本年度は 91 基を整備し、これにより、整備対象区域内における令和 7 年度までの計画基数 8,927 基に対し、整備基数は 7,958 基となり、整備率は 89.1%となりました。

(参考) 財政状況

一般会計における事業の収支について、歳入総額 21,124,000 円(国庫補助金 15,602,000 円, 県補助金 4,086,000 円, 手数料 1,436,000 円), 歳出総額(浄化槽整備促進費)は 52,157,491 円となりました。

2 浄化槽整備事業補助金

公共下水道等の整備予定のない地域において、合併処理浄化槽を設置する者に対して、設置費用の一部を補助する。

(1) 補助対象

建 物 用 途	専用住宅、店舗等併用住宅（居住部分が延べ床面積の1／2以上）、 地域集会所、保育所・幼稚園
補助対象地域	・市街化調整区域のうち、公共下水道等の処理区域を除く区域 ・公共下水道の整備を予定する区域のうち、公共下水道の事業計画区域以外の区域
補 助 内 容	①浄化槽本体設置工事費の一部
	②敷地内処理装置設置工事費の一部
	③単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽へ転換する場合の、不用槽の撤去工事費の一部
	④単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽へ転換する場合の、宅内配管工事費の一部
	⑤単独処理浄化槽又はくみ取り便槽を撤去し、合併処理浄化槽へ転換する場合、工事資金のうち自己負担分を対象に、融資あっせん及び利子補給を実施

(2) 浄化槽の設置等の補助額

【平成29・30年度】

(単位：千円)

	人槽 区分	① 本体設置		②敷地内処理装置 の設置	③不用槽の撤去
		新設	転換		
浄化槽整備区域	5	425	625	90	120
	7	505	705	115	
	10	665	865	130	
公共下水道 全体計画区域	5	332		90	120
	7	414		115	
	10	548		130	

【令和元年度以降】

(単位：千円)

	人槽	① 本体設置	②敷地内処理装置 の設置	③不用槽の撤去	④宅内配管工事
浄化槽整備区域	5	425	90	120	300
	7	505	115		
	10	665	130		
公共下水道 全体計画区域	5	332	90	120	—
	7	414	115		
	10	548	130		

(3) 補助実績及び整備率

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
交付額(千円)	156,044	105,052	69,635	56,415	50,880
補助基数(基)	278	196	114	101	91
累積整備基数(基)	7,456	7,652	7,766	7,867	7,958
計画基数(基)	9,335	9,335	8,927	8,927	8,927
整備率(%)	79.9%	82.0%	87.0%	88.1%	89.1%

(4) 補助基数の工事内容別内訳

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新築	217	171	82	88	77
単独処理浄化槽 からの転換	38	19	22	7	7
くみ取り便槽 からの転換	23	6	10	6	7
合計	278	196	114	101	91

(5) 浄化槽の設置に伴う融資あっせん及び利子補給制度

【融資条件】

融資限度額	償還期限
60万円以内	融資の翌月から35か月以内の 元金均等償還

※平成29年4月から事業実施

【利用状況】

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利 用 件 数 (件)	0	0	0	0	0
融 資 決 定 額 (円)	0	0	0	0	0
利 子 補 給 額 (円)	0	0	0	0	0